

週報

No.3655

日本同盟基督教団

豊橋ホサナキリスト教会

主 暦 2026年 3月 8日

《 3月 第二主日礼拝式 》

■第一礼拝	午前9時	■第二礼拝	午前10時40分
説教	加藤一也牧師	説教	加藤一也牧師
司会	杉村一夫	司会	小林雅子
奏楽	小野全子	奏楽	岩月美穂 (WL)

前 奏	美	新聖歌 11 「ほめたたえよ 造り主を」	起 立
賛 美	祈		
使徒信條			
賛 美		新聖歌 359 「罪深きこの身を」	着 席
聖書朗読		エペソ人への手紙 2:4~7(新約 p.385)	
説教		「あわれみによるいのち」	
祈			
任命式		教会学校教師	
献金		新聖歌 261 「流し給いし」	
献金祝福			
報告			
頌 栄		新聖歌 63 「父 御子 御霊の」	起 立
祝 禱			
後 奏			

《先週の記録》 ※計 = オンラインを除く							第一礼拝	第二礼拝	午後の予定
礼拝	第一	第二	ネット	東田	計	受付	高嶋三恵子 竹下晶子	竹原真理子 澤田美礼	ホサナランチなし 役員会
C	幼児	小学	中学	高校	計	会場	竹下史郎 上杉 誠	山谷満喜人 野尻貴康	本日のお花当番 竹原真理子
祈	水曜	木曜			計	献金	竹下晶子 河合孝枝	山科成美 熊谷 恵	水/木曜祈祷会 説教/安田伝道師
早	日	火	水	木	金	土	富田伸枝 河合 仁	阿部真和 藤澤文子	司会/阿部師
天	3	4	3	3	3	3			

「主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われます。」

《今週のみことば》

しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。

ローマ人への手紙 5章8節

「あわれみによるいのち」

【序:】

- ・現代人の口癖 「忙しい」「疲れた」
- ・しかし聖書は、人間の問題を単なる疲労ではなく「罪の中に死んでいた」と語る
- ・私たちは神から離れ、自分中心に生きる罪の中で死んでいた
- ・だからこそ4節「しかし神は」が、福音として響く

【1.しかし神は】 v.4

- ・救いの出発点は、人間ではなくあわれみ豊かな神にある。
- 人の熱心、反省、見込ではない。神の「あわれみ」と「大きな愛」ゆえ
- ・福音の前で碎かれるべき人の高ぶり。まだ何とかなる、宗教的自尊心は福音を遠ざける
- ・神は死んでいた者を見捨てず、キリストとともに生かし、新しいいのちを与えてくださった
- ・「あなたがたが救われたのは恵みによる」の意味
- 救いの根拠は、最後まで神の側にある。
- だから人は誇ることができず、同時に絶望しなくてよい。これが救いの土台

【2.キリストとともに】 v.5-6

- ・救いとは、単なる罪の帳消しではなく、キリストに結ばれること
- キリストとともに①生かさされ ②よみがえらされ ③座らせられる
- ・救いの土台は人の気分や感情、今日の出来不出来によって決まるのではない。
- ・「ともに天上に座らせた」の意味
- ①現実逃避ではない ②苦しみの中にもキリストのそばにすでに置かれている私
- ・救われた者は、自分の存在価値を証明するために生きなくてよい
- ・敗北感の中に居座ることも、神が与えてくださった福音を小さいものとする

【3.神の恵みの豊かさを世々に】 v.7

- ・神は愛する者をただ滅びから救い出して終わりにはなさらない
- ・こんな者にまで恵みを注がれた、その恵みの豊かさを示そうとしておられる
- ・みことばの慰め(人生の意味、失敗の多い私に神のご計画、失敗よりも大きい恵み)
- ・主役は私ではなく、神の恵み
- ・私の歩みがまだ途中であっても、神はなお恵みを注ぎ続けてくださる
- ・弱さや傷や過去を、罪や不従順を正当化したまま居座るための理由にしてはならない

【結び】

- ・私たちは罪の中に死んでいて、自分を救うことができなかった
- ・けれども「しかし神は」とあわれみ豊かな神が介入してくださった
- ・まだ自分で立とうとしているなら、悔い改めてキリストの恵みにすがれと招かれている
- ・敗北感や言い訳の中に居座っているなら、そこからも悔い改めよ
- ・自分でひねり出したいのちではなく、神のあわれみによるいのちによって人は生きる

年間標語 「キリストのからだとして生きる教会」

《報告》		《今週の予定》
<p>1. 本日の礼拝式の中で、教会総会にて信任された教会学校教師の任命式を行います。立てられた奉仕者一人ひとりの働きを覚えて祝福を祈ります。</p> <p>2. 本日午後2時から定例役員会があります。また、次週の午後1時30分から運営委員会、その後CS教師会が行われますので関係者をご予定ください。本日、安田伝道師は豊川中央キリスト教会で奉仕のため不在です。</p> <p>3. イースターの献金袋が週報ボックスに配付されました。主イエス・キリストの復活を覚え、喜びをもって心からの感謝を表しましょう。今年のイースターは4月5日（第一主日）です（愛餐会予定）。</p> <p>4. 3月22日（日）に教会2階奥の倉庫（西側）を清掃整理いたします。私物を保管している方は、期日までに持ち帰りをお願いします。なお、当日までに残った私物は処分いたしますので、ご了承ください。イベントや各会などで使用する私物がありましたら、一度お持ち帰りいただくか、貼り紙等で名前を明記していただけますようご協力をお願いいたします。また、当日の片付けに参加ご協力をお願いします。</p> <p>5. 5月3-5日（日夕方～火）WaCWaC キャンプ（青年キャンプ）がHBCにて行われます。講師は松田牧人師（オアシスチャペル利府キリスト教会牧師）です。詳細は掲示板の案内をご覧ください。申込締め切りは4月18日（土）です。早割締め切りは、3月31日まで先着20名のみ適用されます。</p> <p>6. 5月23日（土）に東海東宣教区主催「女性の集い2026」が「ただ一つの慰め～生きるときも、死ぬときも～（個人的終末論）」をテーマにHBCで行われます。講師は、齋藤五十三師（同盟教団正教師／東京基督教大学教師）です。詳細は掲示板の案内をご覧ください。昼食を希望される方は掲示板の申込表に記名をお願いします。申込締め切りは5月3日（第一主日）です。なお、オンライン参加者は申し込み不要です。</p>		<p>■火曜～日曜 早天祈禱会 6:00</p> <p>■水曜 祈禱会 19:30</p> <p>■木曜 祈禱会 10:00</p> <p>■土曜 アワナクラブ10:00</p>
《次週の礼拝》 説教／加藤牧師 聖書 エペソ人への手紙 2:8～10 説教 「神の作品として生きる」 賛美 新聖歌 13/376/379/60	司会：戸田 敏行 加藤一也牧師 奏楽：岩田美穂子 (WL) 竹下 信矢	次週午後の予定 ホサナランチ 運営委員会 CS教師会